



会社概要 2012年10月現在

設立	昭和40年7月	事業概要	本場奄美大島紬製造販売
資本金	1,000万円	主要製品	本場奄美大島紬 帯
従業員数	12人	連絡先	TEL.0997-62-3888
代表者	南 祐和		FAX.0997-55-4194
所在地	〒894-0105 鹿児島県大島郡龍郷町 大勝3213-1		http://www4.synapse.ne.jp/yumeori yumeori@po2.synapse.ne.jp

私たちの
得意なこと! できること!

本場大島紬の一貫製造

使用素材
絹糸

具体的につくれるもの

- ・本場大島紬
- ・袋帯
- ・名古屋帯

それは
この技術があるから

製造に必要な専門機械の完備

当社では製造に必要な図案ソフト、糸繰りワインダー機、特殊糸製造機、合撚機の導入により、技術力を向上。外注ではなく自社での一貫製造を実現したほか、1反からの小ロットでの新商品開発を可能にしました。



私たちは
こんな技術を持っています

大島紬の製造は分業制でさまざまな工程がありますが、中でも重要なのが染めの技術。泥染めだけでなく、さんご染めやオーロラ染めなど今までにない色目での大島紬を製造しています。お客様のご要望に応じた色目、下絵・ラフデザインからの商品化も可能。洋装・インテリア用としても人気です。



私たちが
これから展開を目指すこと

50年前ごろまで盛んだった養蚕を復活させ、純奄美産の商品化を目指します。現在、ブラジルや中国からの輸入に頼っていますが、現在、奄美大島で桑畑を整備し養蚕に必要な機械や道具を準備中です。まずは帯などに一部使用し、100%奄美産の大島紬を作っていきたいと考えています。



工業技術センターから
こんな技術支援を受けました

☑技術相談・指導 ☑依頼試験・分析

昔に造られていた大島紬の柄の分析・指導を受け復元に成功しました。非常に複雑で現在では考えられない製造方法だったため、糸の配列や緋糸の作り方の分析・指導をお願いしました。また、染色もふく木染めと泥染めを併用し、色柄の復元に成功しました。



技術屋の
熱い思い

代表取締役社長
南祐和さん



伝統とは常に
新しい挑戦の
積み重ね

大島紬は生活に必要なものではないかもしれませんが、着る人、周りの人の心を豊かにしてくれると信じています。1300年の歴史と伝統を守るため、これからも新しいものを作り続けていきます。